

遊び心が広く使える住まいを実現 スキップフロアのある平屋建て



①敷地の広さをフルに活用した、ゆったりとした平屋建て。間口の広さがあるおかげで広いウッドデッキも手に入った。写真左手にはご主人の実家がある。②キッチンから見たLDK。ここに立つと、庭の様子や子ども部屋で過ごすわが子の様子を見ることができる。玄関から子ども部屋へのアクセスは必ずリビングを通る。③玄間は実家側に配置。来客の目の届かない場所に家族用の靴収納を設け、すっきりとした家の顔を表現している。

集中型の水回りで忙しい奥さまをサポート

奥さまの動きやすさを第一に考えたレイアウトです。キッチンからアクセスしやすい位置に洗濯室、浴室、トイレなどの水回りを集中。共働きのN様は、夜に洗濯することが多いということだったので、室内干しのためのスペースも確保しました。リビングの中2階で遊び心を出しつつも、床の間、床柱といった和の意匠も大切に残した住まいです。

Planning point

家の中心にリビングを置き、そのまわりに和室、子ども部屋、水回りを配置。床レベルを上げた空間の使い方がユニーク。写真右奥には浴室、洗濯室、トイレなどの水回りが集中。

Floor Plan 1F



住宅カルテ

面積	構造	建蔽率	容積率
延床: 129.05m ² (39.03坪)	工法: 木造軸組在来工法	~1,500	1,500~2,000
1 階: 129.05m ² (39.03坪)	基礎: ベタ基礎	2,000~2,500	2,500~

Information

株式会社 大成寺工務店	〒897-0215 南九州市川辺町平山3118 TEL:0993-56-1198 FAX:0993-56-5216	詳しく述べ p.238
《施工エリア》	鹿児島 南薩 北薩 姶良・伊佐 大隅 熊毛・大島	



この主人の実家の家業を継ぐため、宮崎県からUターンしたNさん。実家の隣地を購入し、そこに自分たちの家を建てることにしました。「大成寺さんにお願いしたのは地元の安心感と、木をたくさん使っている点が気に入っています。私たちの好きな感じにしてくれるはずという確信がありました」と奥さま。盛土によって実家と高さを合わせた広い敷地には、夫婦と6歳の男の子の三人で暮らす住まいと、ご主人の仕事場の二棟が完成しました。

平屋のはずのN邸のリビングには階段があります。「リビングに中2階のような予備スペースをつくったら空間を広く使える」という奥さまの読みは的中。スキップフロアにしたことで奥行きのある床下収納が生まれ、一級の空間を上手に使える」と大満足の様子です。上部は現在フリースペースとして使い、後々はもう一つの子ども部屋にしようと考えています。リビングを家の中心に、子ども部屋や洗濯室、浴室をまわりに配置したレイアウトは、子育てと家事に奮闘する共働き夫婦を助けています。木の使い方に定評のある同社の仕事を見どころ。それが際立っているのが和室の立派な床柱です。「大工さんがこだわってくれて、先日はこれを見た友人に褒めてもらえたことがうれしかったですね」と話す、ご夫婦の誇らしげな表情が印象的でした。

リビングに誕生した
中2階スペース